

令和 2 年 11 月（第 2 回）宇部・山陽小野田消防組合議会定例会に係る報告

開催日 令和 2 年 11 月 19 日（木）

午前 10 時 00 分開会～午後 0 時 10 分閉会

【一般質問】

○ 藤井岳志議員

1 防火管理をしなければならない防火対象物について

- (1) 防火管理者の選任の状況
- (2) 防火管理者の解任・変更による空白期間の取り扱い
- (3) 消防計画の届出の状況
- (4) 消防計画に基づいた訓練等の実施の状況
- (5) 行政処分等の実績

2 訓練時における安全管理について

- (1) 所管内で発生した訓練時の事故の詳細
- (2) 訓練指揮者及び安全主任者の任務
- (3) 訓練計画及び安全管理計画の策定
- (4) 動画記録の導入

【答弁】

1— (1) 令和 2 年 4 月 1 日現在の本消防組合管内における防火対象物は 9,411 棟で 1,980 棟に防火管理者を選任する義務がある。そのうち、防火管理者の選任の届出があったのは 1,774 棟である。

(2) 資格者の不在により、防火管理者が選任できない場合には、防火対象物の管理権限者に対して従業員に直近の防火管理講習を受講していただき、防火管理者を選任するよう指導するとともに、選任までの間、防火管理を適切に実施するように指導している。

(3) 令和 2 年 4 月 1 日現在で 1,736 棟の届出を受理している。

(4) 該当する防火対象物は 1,202 棟で、そのうち消防計画が提出されたのは 1,087 棟である。さらに、訓練を実施したことの届出があったのは 601 件である。

(5) 行政処分を行った実績はない。

2— (1) 過去 2 年間においては、令和 2 年 10 月 19 日、宇部西消防署管内で発生した消防車での揚水訓練中の負傷事故を含めて 3 件発生している。令和 2 年 5 月 5 日には、宇部中央消防署においてロープを渡る訓練中に、両足と左手がロープから外れ、右手のみで自身の体重を支えた時に右肩をひねり、関節を脱臼する事故が発生している。次に令和元年 10 月 7 日、小野田消防署において、中継送水訓練中に消防車に接続していたホースが外れ、職員の左膝に接触して打撲を負った事故があった。

(2) 訓練指揮者は訓練の規模により係長職以上で任務については、訓練実施前に訓練計画を作成し、職員に十分な訓練内容の説明を行うほか、必要な教育を行う。また、訓練実施時には、常に訓練の実施状況を的確に把握し、職員の

安全管理を徹底するよう定めている。次に、安全主任者は係長職としており、任務については、訓練の安全管理を総括し、当該訓練が安全確実に実施されるよう監視するとともに、事故発生の予知があるときは、訓練を中止させるなど、必要な措置を取るよう定めている。

(3) 訓練計画は、訓練実施前に訓練指揮者によりあらかじめ作成するもので、訓練の目的、日時、内容や指揮者、安全主任者を定める。安全管理計画は、訓練指揮者が訓練計画作成時に安全管理に関する事項について、安全主任者と協議し作成するものである。

(4) 職員の資質向上や安全管理の徹底を図るために動画記録について積極的に取り組んでいく。

○奥良秀議員

1 新型コロナウイルス感染症感染拡大における、救急搬送体制の対応について

- (1) 救急出動要請の聞取りの変化について問う
- (2) 搬送時間の変化や搬送車両の清掃方法の変化について問う

2 消防職員の感染予防対策について

- (1) 日常の勤務における消防職員の感染予防対策について問う
- (2) 日常生活における消防職員の感染予防対策を、どのように周知徹底また適切な指導を実施しているかを問う
- (3) 感染予防対策消耗品等の在庫状況と備蓄計画について問う

3 新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大が発生した場合の対策や、その他の感染症が発生した場合の対策について

- (1) 職場内でクラスターが発生した場合の対応について問う
- (2) 今後発生するかもしれない新種の感染症やバイオテロ等の対応について問う

【答弁】

1— (1) 新型コロナウイルス感染症に伴い、通常の聞き取りに加え、発熱、渡航歴の有無、県外居住者、外国人との接触歴、呼吸器症状の有無等を聞き取りしている。

(2) 現場滞在時間は、過去2年と比較したところ1件当たりの平均時間が約2分延伸している。搬送車両の清掃方法については、総務省消防庁が示す救急隊の感染防止対策マニュアルに基づき清掃している。

2— (1) 救急出動する職員の感染防護については、総務省消防庁が示す救急隊の感染防止対策マニュアルに基づき、全ての出動において、感染防護衣、サージカルマスク、手袋、ゴーグルを着用し、血液や体液などが飛散している場合は、シューズカバーを着用する。発熱のある患者に対しては、マスクの着用をお願いし、職員はマスクをN95マスクに切り替える。また、病院搬送中は、救急車の窓を開けて換気を行っている。

(2) 本消防組合においては、国、県及び構成市の状況に合わせ、新型コロナウイルス感染症に関連した職員通知を適宜発出するとともに、所属長が朝礼などにおいて繰り返し注意喚起を行っている。職員通知は、公務中は当然のことながら日常生活においても手洗い、マスクの着用、検温を実施し、新しい生活様式の実践に努め家族を含めて感染防止を徹底すること。県をまたぐ移動や帰省については、移動先の自治体が提供している情報等を確認した上で、慎重に検討すること。さらには、飲食店を利用する場合の感染予防対策の徹底等、全職員に周知している。

(3) 感染防護衣は、5,000 セットを備蓄している。今後の備蓄計画について、山口県新型コロナウイルス感染症対策室や厚生労働省が示す患者推計に基づいて管内人口で積算した結果、本消防組合の感染防護衣は約 300 セットが必要と見込まれる。この結果を踏まえ現在策定中の本消防組合後期実行計画においても、重要事務事業と位置づけ、継続的に更新していく。

3- (1) 本消防組合においては、職員が新型コロナウイルス感染症に感染した場合を想定した業務継続計画を策定している。職員の罹患状況により、フェーズを設定し、優先して実施すべき業務を特定するほか、万一の場合は、出張所の閉鎖や消防署の機能縮小等も視野に入れ、現場活動要員を確保することとしている。

(2) 総務省消防庁から現時点で感染症の中でも重症化するとされているエボラ出血熱にも対応可能な救急隊の感染防止対策マニュアルが示されており、それに基づき対応を検討している。また、総務省消防庁からテロ対応策等を踏まえた対応マニュアルが示されているので、このマニュアルを活用するとともに専門教育機関への職員派遣、他機関による対応訓練を視察するなど知見の積み重ねに努める。なお、令和 2 年度配備する救助工作車に放射線や化学防護に対応するための計測器、防護服及び除染用の資機材を導入する。

【議案審議】

○議案第 11 号 令和元年度宇部・山陽小野田市消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件

【概要】 歳入決算総額 30億8,067万2,913円
歳出決算総額 30億5,592万7,805円
剰余金 2,474万5,108円

【主な質疑と答弁】

質疑 資格を取得する際の助成は行われているか。

答弁 業務に必要な資格に係る経費は、基本的に全て公費で負担している。

質疑 有資格者の種類により人事・配属に影響は出していないか。

答弁 各消防署の消防体制に影響がないように、計画を立てている。

質疑 山口県ひとつづくり財団の講座参加人数を増員できないか。

答弁 一部事務組合に対しては、当初受け入れてもらえなかったため、財団

に申出を行い、受け入れてもらえるようになった。両市の申入れで各1名になった。定員上限があるため1人ずつではあるが、多くの講座に出席させている。

【討論】なし 採決結果～賛成多数で認定

○議案第12号 宇部・山陽小野田消防組合職員の給与に関する条例中一部改正の件

【概要】本消防組合職員の給与は、宇部市の制度に倣っており、この度、条例改正が行われたので、改正するもの

【主な質疑と答弁】

質疑 減額による影響額は。

答弁 影響の大きい職員で2万6,556円。影響の少ない職員で8,495円の減額となり、職員1人当たりの平均影響額は1万6,890円になる。

質疑 危険を伴い、また感染リスクの高い環境で職務に従事する職員の収入をこの時期に減額することは妥当なのか。

答弁 運営は宇部市の決定事項に従うことになっている。

質疑 収入が減り、モチベーションが下がりはしないか。

答弁 我々は、崇高な使命を持ち高い消防精神を維持しながら、消防活動を行っていることで御理解いただきたい。

【討論】反対討論あり

コロナ禍での奮闘にこたえず、生活改善や経済の回復に必要な賃上げに背を向けるもの。危険を伴う業務で感染リスクの高い環境で働く消防職員、この収入を減らすような措置はすべきではない。

採決結果～賛成多数で可決

○議案第13号 令和2年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第2回）

【概要】宇部・山陽小野田消防組合職員の給与に関する条例の改正及び債務負担行為の追加に伴うもの

【主な質疑と答弁】なし

【討論】なし 採決結果～賛成多数で可決

○議案第14号 宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例中一部改正の件

【概要】対象火気設備等として規定されている急速充電設備の全出力上限が拡大されることによる当該条例を改正するもの

【主な質疑と答弁】なし

【討論】なし 採決結果～全員賛成で可決